

ひとりを守る みんなを守る

BIKEN

微生物病等に関する研究を行う学生への奨学金

2024年度 BIKEN 谷口奨学生 募集

BIKEN 谷口奨学金制度

一般財団法人阪大微生物病研究会 (BIKEN) の初代理事長 谷口腆二博士の志に基づき、次代を担う若い研究者の成長、優秀な研究者の育成への寄与を目的とする BIKEN の奨学金制度です。

募集概要

対象者：日本国内の大学院博士課程において
微生物病等に関する研究を行う学生

※ 対象者にはその他一定の条件があります。詳しくはホームページをご確認ください。

人数：10名程度
形式：給付型 (返済の義務はありません)

金額：月額8万円

期間：2024年4月から、在籍する機関の最短修業期間まで

応募締切：2023年10月6日(金)

問い合わせ先

一般財団法人 阪大微生物病研究会

BIKEN 谷口奨学金制度事務局

TEL：06-6877-4804

E-mail：ts2020@mail.biken.or.jp

ホームページにて
webエントリー受付中

<https://www.biken.or.jp>



HPはスマホからも
ご覧いただけます。

BIKEN 谷口奨学金制度は、博士課程の学生を応援する奨学金制度です。
博士課程 (進学予定者含む) の皆様からのご応募をお待ちしております。

一般財団法人阪大微生物病研究会 (BIKEN)

“大学発ベンチャー” 89年のパイオニア

阪大微生物病研究会 (以下、BIKEN財団) 誕生のきっかけは、
日本の感染症対策が発展途上にあった1930年代。

当時、40歳の若き細菌学者、谷口腆二博士は

「日本国民を感染症から守るためには、海外の西の門戸である大阪にも
伝染病に関する研究機関が必要だ」と考え、奔走しました。

その熱い思いは人々を動かし、山口玄洞氏の篤志を基金に、

1934年、BIKEN財団が財団法人(当時)として誕生。

微生物病の基礎研究は研究所(現大阪大学微生物病研究所)が行い、
その応用研究とワクチン等の製造・検査、供給をBIKEN財団が担うという

“大学発ベンチャー”は、当時、画期的なものでした。



たにぐち てんじ
谷口 腆二博士

大阪医科大学(当時)
細菌血清学教授
BIKEN財団の生みの親であり、
初代理事長



やまぐち げんどう
山口 玄洞氏

当時関西を代表する
実業家・篤志家
谷口博士らの要請を受けて
BIKEN財団設立のための
資金を寄附した

- [設立] 1934年6月6日
- [基本財産] 5億5万円
- [職員数] 940名(2023.4.1現在)
(※製造子会社(株)BIKENへの出向者を含む)
- [事業所]
 - ・財団本部(大阪府)
 - ・観音寺研究所(香川県・八幡、瀬戸センター)
 - ・ポリオ研究所、東京事務所(東京都)
- [総資産] 1,994億円(2023.3.31現在)
- [代表者] 理事長 米田悦啓
- [主な事業]
 - ・微生物病に関する研究
 - ・ワクチンを含む生物学的製剤の製造及び販売
 - ・学術研究への助成
 - ・臨床検査
- [URL] <https://www.biken.or.jp>



ひとりを守る みんなを守る

BIKEN